令和８年11月15日執行

竹原市議会議員選挙公報

竹原市選挙管理委員会



竹原の未来を託す あなたの一票

竹原市議会議員一般選挙

投票日 **11月15日(日)**

当日投票時間 午前7時から **午後7時**までです

みんなそろって投票にいきましょう

新しい発想で、竹原の未来をつくる。

①竹原の外から、新しい風を呼び込む

京都大学や広島大学、市外企業との繋がりを生かし、
竹原を愛して移住してきた私独自の視点で、
市外から新しい発想や技術を竹原に取り入れます。

②誰もが暮らしやすい竹原へ

交通インフラ・医療アクセス・教育環境を整え、
若者から高齢者まで、**安心して暮らせる竹原を目指します。**

③新しい技術で、市政運営を合理化

デジタル技術やAI活用、組織運営の知見を活かし、
限られた財源と人材を、より有効活用する環境を整えます。

④竹原の「稼ぐ力」を高める

地元企業の成長や、新たな事業への挑戦を後押しし、
竹原の産業や地域資源の可能性を引き出します。
新しい仕事を生み出し、市民の所得向上につなげます。



【プロフィール】
- 平成11年生（27歳）
- 京都大学農学部卒
- 海外在住歴８年
- 令和４～６年
(株)Nocnum取締役
- 令和６～８年
JT日本たばこ産業(株) 社員
- 令和８年～現在
(一社)竹原青年会議所 委員

無所属

塩谷 たくま

（27歳）

みんなが好きな竹原市を もっと住みやすく

25年の民間実績とインフラの知見を、これからの市政に。

改革 民間実績を活かし、税金の費用対効果を徹底検証

・事業の必要性をステップごとに検証し、税金の無駄を徹底して省きます。
・浮いた財源は、本当に必要な市民サービスへ確実に回します。

防災 インフラの知見を活かし、安心して暮らせる安全なまちに

・25年以上ライフラインを支えてきた知見を活かし、河川氾濫や土砂災害からまちを守ります。
・全国の成功事例から、竹原の土地にベストな防災を見極め、素早く形にします。

経済 観光資源の有効活用で、活気あるまちへ

・竹原が持つ歴史的な町並みや自然の魅力を最大限に引き出し、地域経済を潤します。
・暮らす人が誇りを持てて、訪れる人がファンになる「持続可能な竹原」を目指します。

25年間、インフラを支える現場で実直に向き合ってきました。
これからはその経験を大好きな竹原市のために捧げます。
皆様の声に『誠実』に耳を傾け、誰でも『相談しやすい』
身近な議員として全力で働きます！



プロフィール
◆昭和52年12月2日生まれ
◆大阪大学卒業
◆電力会社にて25年以上勤務

無所属

正岡 しんや

（４８歳）

課題解決のために 調査し、提言し、実現に向け 活動し続けます。

信念を持ち柔軟な発想と行動力で実行します

他責にせず常に責任ある行動をする

周囲に流されず、時々の状況で発言を変えることもせず、嘘をつかず正直に行動し続けます。

個人プレーでなくチーム竹原市議会として

それぞれ考えはありますが、市全体の将来を見据えた行動が必要だと考えます。市民の皆さんとコミュニケーションを取りながら、住み良い竹原市の実現に向けて活動し続けます。



経　歴
- ●竹原商工会議所 常議員
- ●竹原商工会議所青年部 顧問
（H17･18年度会長）
- ●広島県商工会議所青年部連合会
（H22年度会長）
- ●日本商工会議所青年部
（H24年度中国ブロック代表理事）
- ●竹原市立大乗幼稚園PTA(H16年度会長)
- ●竹原市立大乗小学校PTA(H22年度会長)
- ●竹原市立竹原中学校PTA(H25年度会長)
- ●総務文教委員会　委員長
広島中央環境衛生組合議会　議員

無所属

ほりこし 賢一

（59歳）

政策提言・実行

私と一緒に斬新な発想で、行政の目線を変えていきませんか

1.インフラの強靭化
2.若者の人口を増加させる
3.市税の増収策を積極的に打ち出す
4.健全な教育で素直な子供たちを育てる



プロフィール
生年月日　昭和33年10月２日
忠海高校卒
学校法人　日本航空大学校(電子科)卒
(元)航空会社社員（48歳まで）
- ●忠海西小学校PTA会長　（２年間）
- ●忠海中学校PTA会長　（３年間）
- ●忠海消防団員
- ●竹原軟式野球連盟会長
- ●竹原・大崎地区保護司
- ●竹原市議会議員　（５期20年）
- ●竹原市議会　副議長　（１期２年）
- ●竹原市議会　議　長　（３期６年）

無所属

大川弘雄

（68歳）

未来に希望をもてる “まちづくり”を目指して

**変化する市政の中で、ひとつずつ丁寧に、
みなさんの思いが届くまちづくりを目指します。
引き続き取り組みたい４つの政策を揚げます。**

❶ 住む人の思いによりそいすすめる まちづくり
❷ 稼ぎが現場に残る農業
❸ 防災・減災対策、危機管理の強化
❹ 地域の宝を維持、管理、活用

皆様のご支援をお願い申し上げます



略　歴
- ◎広島県立忠海高等学校卒業
- ◎福山大学経済学部卒業
- ◎竹原市議会議員 平成30年初当選
- ◎竹原市議会 民生都市建設委員会委員長
- ◎竹原市議会 議会運営委員会委員
- ◎竹原市西野町下大畠町内会会長
- ◎荘野忠魂碑奉賛会会長
- ◎賀茂川こども園評議員
- ◎竹原郷土文化研究会理事
- ◎前 竹原市消防団副団長
- ◎元 竹原市立荘野小学校PTA会長
- ◎元 竹原市立賀茂川中学校PTA会長

無所属

下垣内 かずはる

（70歳）

子育ても老後も安心の街へ！

市民が主役の竹原を あなたと一緒につくります

子育てにもっと安心を！
働きながら安心して子育て出来る環境を！ 子育て世代への投資こそが、将来の竹原市を維持し、地域経済や活力を守る最大の近道です。子供が将来、竹原に帰り生活したいと思える環境づくりを推進していきます 。

高齢者にもっと安心の暮らし！
免許返納後も、通院や買い物に困らない「お出かけしやすい竹原」をめざします。避難所の環境改善（段ボールベッドや衛生用品の備蓄拡充）と、個別避難計画の作成。過去の災害を教訓に、命を守る防災・減災インフラの総点検を急ぎます。

観光促進・経済活性！
竹原に観光に来ても素通りして日帰りで帰ってしまうという課題があります。観光客の通過型から滞在型 に。そして何度もリピートしたくなる街に！ 市内の飲食店や酒蔵、商店街に「お金が落ちる仕組み」を推進していきます。

地域でがんばっている人を応援！
自治会長としての12年間、地域の高齢化や担い手不足を肌で感じてきました。住民に寄り添う『持続可能な自治会』へ 自治会負担を減らしつつ、災害時に「誰が誰を助けるか」が明確な地域密着型の防災インフラを整備します。



プロフィール
竹原生まれの54歳、尾原デンキの代表取締役です。北堀自治会長をして13年目。自治会長の経験と「育ててくれた竹原に恩返しをしたい」との思いから、全世代が健康で安心して暮らせる竹原市の実現を目指します。
- ・1972年７月27日生まれ（54歳）
- ・竹原市立竹原小学校、竹原市立竹原中学校、武田高等高校、東和大学
- ・ソニーマーケティング㈱、尾原デンキ㈱代表取締役

無所属新人

武田 こうじ

（54歳）

未来へつなぐ竹原へ 新しい風を吹かせます！

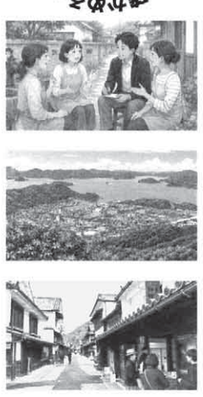
挑戦と改革

みんなでつくるもっと元気な竹原！ 未来へつなぐ3つの行動

❶ **対話を重ね、安心して暮らせる竹原に！**
子育て・教育環境・福祉、
一人ひとりの小さな声を大切に、
意見交換が活発になるまちへ。

❷ **人・企業・地域をつなぎ、もっと元気な竹原へ！**
地域経済活性化の仕組みを
近隣や地域企業と連携。
新たな挑戦が生まれるまちへ。

❸ **40年の経験と人とのつながりを竹原の力に！**
スキルとノウハウを活かし、
行動力で挑戦！竹原の新たな魅力と
若者の可能性を広げるまちへ。





水内よしてる プロフィール
昭和37年11月23日生まれ
竹原市立竹原西小学校 卒業
竹原市立竹原中学校 卒業
広島県立広高等学校 卒業
明治学院大学社会学部 卒業
㈱広島ホームテレビ（総合ビジネス局長・役員待遇事業局長）
㈱ホームテレビエム・エス代表取締役
ホームテレビ映像㈱代表取締役

水内よしてる 検索
https://mizu-uchi.com

無所属

水内 よしてる

大好きな竹原のために

議会で質問・提案を繰り返して、活動してきました

①人口減少問題に取り組んでいます
・ひきこもり支援　・移住者の支援

②子どもたちの教育環境の整備に努めています
・子ども安全パトロール　・高校の活性化

③竹原に関心のある方々に情報を発信しています
・インスタで情報発信　・LINEで活動報告



無所属

今田 佳男

（72歳）

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。

令和８年11月15日執行

竹原市議会議員選挙公報

竹原市選挙管理委員会



竹原の未来を託す あなたの一票

竹原市議会議員一般選挙

投票日 11月15日(日)

当日投票時間 午前7時から 午後7時までです

みんなそろって投票にいきましょう

村上まゆ子

助産師として命に寄り添い、市議会議員として4年間、

子どもたちの未来と竹原の暮らしを守るために取り組んできました！

1 【子育て・女性】 笑顔あふれる子育てしやすいまちへ

・0歳～2歳児の保育料の負担軽減
・産前産後サポートの充実、「おむつ定期便」の導入など、孤立させない切れ目のない支援の充実

2 【教育・子ども】 子どもが、健やかに育つまちづくり

・学校外でも安心して過ごせる「子どもの居場所づくり」の推進
・不登校や悩みを抱える子ども達への対策
・学校給食の充実と、地元農水産業を応援する地産地消の推進

3 【地域・福祉】 誰もが安心して暮らせるまち

・多世代が集えるコミュニティあふれるまちづくり
・「空き家・空き店舗」の有効活用

あなたとつくる竹原の未来



【プロフィール】
・1979年 竹原市福田町生まれ
・1998年 広島県立竹原高等学校卒業
・2001年 国立大阪南病院付属看護学校卒業
・2002年 国立名古屋病院付属看護助産学校卒業
・2020年 虹いろ助産院開業
・2022年 竹原市議会議員選挙初当選
・2023年 基町高校PTA副会長（３年間）

川本まどか 10の提案とやるべき事

1. 未利用地（学校跡地等）の積極的な活用
2. 竹原ブランド（グルメ・観光）のブラッシュアップ
3. もうかる農業・漁業の推進
4. 不登校児童・生徒に向けた新たな学び（公設フリースクール等）
5. 部活のすみやかな「地域移行」と各競技の強化
6. 市内企業に向け、雇用の選択肢拡大のアプローチ（特に女性）
7. 交通弱者に対する支援（買物・通院等）
8. 出店を目指す者への後方支援（屋台村やキッチンカー）
9. 市民に喜んでもらえる公共施設ゾーンの早期整備
10. 人口減少・流出に耐えることのできる市政を本格的に議論する



プロフィール
●昭和41年３月13日生（60歳）
●忠海高等学校卒
●広島自動車工業短期大学卒（現広島国際学院大学）
●竹原市議会議員４期目 当選
●総務文教委員会副委員長
●議会運営委員会副委員長
●議会運営委員会委員長
●家族／母・妻＋愛犬
●趣味／そば打ち（教室で修行中）
バイクツーリング（愛車：ハンターカブ）

無所属
川本まどか
（60歳）

山元つねお

100年先も美しく住みよいまちであるために
小さなことから着実に課題に取り組んで参ります

若者の皆様や、子育て世帯の皆様のご意見を反映してまちづくりへ活かせる情報交換の場をより大切にできる「たけはら若者条例(仮)」の制定に向けて努力し、若者の市外への流出を減らすように努めます。

安心と安全のまちへ / 行政で支援する子育て / 社会福祉の充実 / 活気あるまちづくり

学 歴
- 竹原市立中通小学校卒業
- 竹原市立竹原中学校卒業
- 広島県立竹原高等学校卒業
- 和歌山大学経済学部卒業

職 歴
- てらだ稔 衆議院議員秘書
- 竹原市議会議員（平成22年初当選～4期連続当選）
- 竹原市議会副議長（令和2年11月～令和4年11月）
- 竹原市議会副議長（令和6年11月～）



1976年11月11日生まれ
50歳（辰年） B型

趣 味
お城巡り
スポーツ観戦
折り紙

好きなお菓子
ポッキー

戸田くにこ

あなたの声がわたしの原点

竹原市の明日を、ともに創ってまいります

政策3本柱
1. 命と健康を守る「予防医療」の推進
2. 防災・減災と温かな支え合いを推進
3. 働く人の暮らしを守る、切れ目のない支援を推進

プロフィール
【生年月日】1985年6月呉市生まれ
【略歴】2004年3月私立清水ヶ丘高等学校を卒業後、自動車関連会社等で、事務・受付業務に従事。2026年7月まで株式会社栄谷モータースに勤務
【資格】ホームヘルパー2級、ファイナンシャルプランナー3級、ボイストレーナー
【家族構成】夫と2人暮らし　【党役職】竹原支部 副支部長
【座右の銘・信条】一期一会、笑顔を忘れず前向きに

LINE公式アカウント
日々の活動状況をご覧いただけます
LINE



公明党

西口ひろたか

市民が主役のまちづくり

01 議会改革に取り組みます。
市政を質す最高機関として「議会の適正化」に取り組みます。

02 議員の県外研修を見直します。
財政難の竹原市においては、すべての議員研修は自費で行くべきです。

03 市民に信頼される市議会を目指します。
市民に「わかりやすい」そして「透明性」のある議会運営を目指します。

市職員として約40年間市政に携わり、その経験ノウハウを生かし【議会改革】に取り組みます。



●昭和38年 竹原市新庄町生まれ
●昭和61年 熊本工業大学卒
●昭和61年 竹原市役所入庁
土木建築課、商工観光課、福祉保健課、税務課を歴任
●平成22年 まちづくり推進課 文化生涯学習室 室長
●平成25年 議会事務局 局長
●平成29年 社会福祉課 課長
●令和2年 地域づくり課 課長
●令和8年 退職

無所属 うの武則

（88歳）

＝私の市政への取組＝

私は市民の代表代弁者として、
行政に対しては是々非々の姿勢を
貫いて参ります。

一、竹原市の財政は厳しい状況にありますが、一方市民館を含む公共施設整備も計画的に進めなくてはなりません。平井市長を支え全力で取り組んで参ります。

二、令和９年度は平井市政単独での予算編成となります。市民の皆様の期待に応えられる予算となるよう全力で支えて参ります。

皆様のご支援をお願い申し上げます



〈プロフィール〉
○竹原地区小型船舶連合会会長（S53.6 ～現在に至る）
○竹原市軟式野球連盟理事会長（S56.3 ～ H18.3）
○竹原市議会議員（S57.11 ～ H18.11）
○竹原市議会議員（H26.11 ～ R 8 .11）

無所属 金森やすなお

（68歳）

住民の皆様と市行政との架け橋に！

文化の町・観光の町 竹原へのさらなる施行は

塩田の歴史▶竹原塩田９番浜跡は全国でも珍しく、「釜屋の煙突」が当時のままの姿で現存している。
陶芸家 故 今井政之氏▶文化勲章を受章され、象嵌技法の第一人者である今井氏の作品だけでなく、創作拠点であった豊山窯が遺っている。
頼山陽氏・池田勇人氏▶祖父の頼惟清の緇屋が竹原にあり、江戸時代後期の歴史家・思想家・漢詩人・文人であった頼山陽氏。
吉名出身で第58～60代内閣総理大臣の池田勇人氏のコレクション。竹細工・竹工芸製作体験可能なスペース。
町並み保存地区▶空家・空地の有効利用（休憩施設化・店舗化へ）、重要伝統的建造物群の保全・補修が必須である。

小・中学生の健全育成補助 になるものは何か

地域に根差す▶体験学習から得ることのできる学び。
学びの専門性▶有識者、スポーツ選手、起業家の方々とのふれあいに拠る新しい視点の発見。
不登校生徒との向き合い方▶誰一人取り残さない為の取り組み。

高齢者の方達と共に生活 するためのしくみを

基本介助の拡充▶一人暮らしの方、老々介護と呼ばれる状況の方々に向けたサービスの提供。
移動手段の拡充▶病院への通院や、重量物の買い物が必要な時への補助制度策定へ。
周辺清掃の拡充▶家の周りの溝掃除・草木の剪定などの困りごとへの対処に向けて。

防災対策 の検証

平成30年豪雨災害（西日本豪雨）は国の激甚災害指定に因り、10年超に渡り防災対策が実施されて来た。現在も施工エリアが残る中、**対策の実証と補修・暮らし易さとの調和が急務**である。

本郷・竹原産業廃棄物処理場 は将来の竹原をどのように変えてゆくのか

当該処理場が稼働を始めて４年が経つが現状どのようになっているのか

2018年４月に産業廃棄物の安定型最終処分場建設計画が発表されたが、廃水などで大切な水源が汚染されることに危機感を抱いた三原・竹原住民が処分場設置許可取り消しを訴える。2022年９月稼働開始直後から水質検査での基準値超過等により４回の行政指導が行われる。
（2023年７月 一審）処分場設置許可取り消し、住民勝訴 **（2026年５月 二審）**一審判決を棄却、住民側は現在最高裁へ上告中



プロフィール
•1958年 10月2日誕生（68歳）
•1977年 広島県立竹原高等学校 卒業
•1983年 近畿大学 理工学部卒業
•1983年 株式会社広島計算センター入社
•1999年 株式会社シーネット情報設立
•2020年 中通簡易郵便局開局 局長
上市自治会 会 長
青少年育成竹原市民会議 会 長
浄土真宗本願寺派 浄念寺 総 代
磯宮八幡神社 総 代
私の信念 努力と継続は夢を叶える
特 技 空手（松涛館流指導員）
スキー（全日本スキー連盟正指導員）

高重洋介

『現場第一主義！』

市民が集う賑わいのある複合施設
現在の旧商業施設を耐震化、減築を含めたリノベーションを行い、１階に図書館、２階には美術館を整備。
また子どもたちが雨の日や夏の酷暑日でも遊べるジャングルジムやボールプールなどを設置した室内公園、シルバー世代が安全に運動や趣味を生かせる空間、若者が気軽に通えるフィットネスジムやカフェの誘致など、子どもからシルバー世代の市民が集う賑わいのある拠点づくりを目指し、提言を行います。

安全で安心して暮らせる環境を目指して
災害時における迅速な対応強化や自主防災組織強化へ向けたコミュニティー防災制度の充実に取り組みます。

事業者支援で雇用拡大
- 地元中小企業の声を生かし、雇用が増える支援策の提言を行います。
- 企業誘致のための土地造成に取り組みます。
- 地元の仕事は地元業者に発注！

スポーツ振興で健康な街づくり
ジュニアからシニア世代までスポーツをしやすい環境づくりを推進します。
市民が健康で元気に暮らせる「夢と健康を育むスポーツのまち」の実現を目指します。

身近で信頼される議会改革
議員提案型条例制定など積極的に取り組み、議会運営のあり方など地域実態にあった議会の形へ変えていく改革を進めてまいります。



【プロフィール】
昭和43年５月２日生（58歳）
有限会社 高重瓦 代表取締役
元竹原市立中通小学校PTA会長
元竹原市立竹原中学校PTA会長
元竹原商工会議所青年部 会長
平成22年 竹原市議会議員 初当選
平成26年 竹原市議会議員 ２期目当選
平成28年 竹原市議会 副議長
平成30年 竹原市議会議員 ３期目当選
令和４年 竹原市議会議員 ４期目当選
令和６年 竹原市議会 議長（現職）

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。